

## 2024 年度研修会プログラム

No.	対象	講義テーマ	講師	講師所属	講演時間
1	基礎/専門 /担当医	新生児スクリーニングについて Over View			
		新生児スクリーニングの歴史、現状と課題、今後の展望	窪田 満	国立成育医療研究センター	45 分
2	基礎/ 担当医	現在の新生児マススクリーニング対象疾患の検査技術			
		① 先天性内分泌疾患の検査	山岸 卓弥	北海道薬剤師会公衆衛生検査センター	30 分
		② ガラクトース検査	渡辺 和宏	東京都予防医学協会	30 分
		③ タンデムマス検査	磯部 充久	さいたま市健康科学研究センター	30 分
3	基礎/専門 /担当医	今後の新生児マススクリーニング対象疾患の検査技術①			
		① 定量 PCR 検査法の基礎 (PCR 法を用いたスクリーニング検査技術)	吉田真一郎	KM バイオロジクス臨床検査センター	30 分
		② SCID・SMA の検査法と検査体制	山田 幸子	神奈川県予防医学協会	30 分
4	専門	今後の新生児マススクリーニング対象疾患の検査技術②			
		ライソゾーム病検査	酒本 和也	大阪市環境保健協会	30 分
5	専門	新生児スクリーニングシステムの精度保証			
		新生児スクリーニングシステムの品質(精度)保証と精度管理	花井 潤師	北海道薬剤師会公衆衛生検査センター	30 分
6	基礎/専門 /担当医	スクリーニング陽性者への対応①			
		① 先天代謝異常症の場合：受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断までのプロセス、初期治療	入月 浩美	新潟大学医歯学総合病院	45 分
		② 内分泌疾患の場合：受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断までのプロセス、未熟児偽陽性の問題、初期治療	澤田 浩武	宮崎大学医学部	45 分
7	基礎/専門 /担当医	スクリーニング陽性者への対応②			
		① SCID の場合：受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断までのプロセス、偽陽性の問題、初期治療	今井 耕輔	防衛医科大学校 小児科	45 分
		② SMA の場合：受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断までのプロセス、初期治療	木水 友一	大阪母子医療センター	45 分
8	基礎/専門 /担当医	スクリーニング陽性者への対応③			
		① ライソゾーム病の場合：受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断までのプロセス、偽陽性の問題、初期治療	小須賀基通	国立成育医療研究センター	45 分
		② 副腎白質ジストロフィーの場合：受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断までのプロセス、初期治療	下澤 伸行	岐阜大学科学研究基盤センター	45 分

上記敬称略